

つめ〜るモルタル

〔サッシ詰め・充填用〕



- ① 非常に収縮が少ない為、クラックの発生が少なくサッシとの隙間も作りにくい。
- ② 現場での調合が必要でなく、高層階の施工も一人でラクラク。
- ③ 現場調合モルタルに比べ比重が軽い為施工がラクラク。
- ④ 適度な滑りで充填機器への吸入吐出がスムーズ。
- ⑤ ダレが少なく施工後の保形性が良好。
- ⑥ 高い防水性能の為、水の浸透が少ない。
- ⑦ 高い断熱性能により結露を防止。

	試験項目	試験結果	試験方法
基本性能	単位容積質量	1.55 kg / ℓ	JIS A 6916 に準ずる
	接着強度 (28 日)	1.3 N / mm ²	JIS A 6916 に準ずる
	曲げ強度 (28 日)	4.5 N / mm ²	JIS A 6916 に準ずる
	圧縮強度 (28 日)	21.3 N / mm ²	JIS A 6916 に準ずる

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1908011
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

※試験結果は、JIS 規格等に規定された条件下で行った試験値であり、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。

NET 25Kg

標準仕様

性能試験（現場調合モルタルとの比較）

つめ～るモルタル		試験項目	つめ～るモルタル	現場調合モルタル	試験方法
荷 姿	25kg / 1袋	長さ変化率 (%)	-0.09	-0.14	JIS A 6916 の長さ変化試験方法による
適用部位	RC造・SRC造・ALCパネルとサッシ廻り等開口部材との隙間の充てん	吸 水 量 (g)	29.0	46.3	JIS A1404 セメント防水剤の吸水試験方法による
		透 水 量 (g)	3.9	5.7	JIS A1404 セメント防水剤の吸水試験方法による (水圧 9.8kpa で 1時間)
標準調合	上水道水 6 ～ 6.5 ℓ	断熱性 試験結果 (W/mK)	0.48	1.44	JIS A1404 セメント防水剤の吸水試験方法による
練上がり量	約 21 ℓ		試験体密度 (g/cm ³)	1.34	

※試験結果は、JIS規格等に規定された条件下で行った試験値であり、実際の施工現場での結果を確実に保証するものではありません。

標準施工方法

① 下地処理

- 清 掃
下地面のレイトランス、脆弱部、油分、汚れ等をワイヤーブラシやサンダー等で除去し、清掃してください。
- 吸水調整材塗布
水湿し又はシーラーN#45の5倍希釈液を刷毛やローラーなどで均一に塗布して下さい。

② 練混ぜ

標準調合の割合で練混ぜし、施工しやすい硬さに調整して下さい。
※標準水量より多く入れると強度不足等の原因になります。

③ 塗り付け

市販の充填器を使用して隙間がないように充填して下さい。
(友定建機:つま～る等)
充填後に余分にはみ出したモルタルはコテなどで取り除いて下さい。またサッシ等に付着したモルタルは水刷毛などで清掃し、取り除いて下さい。

④ 養生

施工後は通常 1 週間、冬期 2 週間以上の養生期間をおいて下さい。

※詳しくは施工要領書及びSDSをお読み下さい。 ※標準仕様以外の施工に関しましては責任を負いかねますのでご注意ください。



取扱い時の安全対策(概要)

- [1] 取扱い及び保管上の注意
 - ・目や皮膚などに触れないように適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取り扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口など水で洗浄して下さい。
 - ・製品は屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。
- [2] 応急処置
 - ・目に入った場合：直ちに清浄な水で最低15分間洗眼し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。
 - ・皮膚に付着した場合：速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
 - ・吸引した場合：速やかに新鮮な空気の場所に移動し、水または温水でうがいし必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
 - ・飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗うなどして、直ちに医師の診断を受けて下さい。
[まずは、飲み込まないように注意して下さい。]
- [3] 濾出時の注意
 - ・飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋などに回収して下さい。
- [4] 廃棄上の注意
 - ・廃棄する製品や練混ぜ材などは硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水などの排出は水質汚濁防止法などに注意して下さい。
- [5] 輸送上の注意
 - ・破袋、荷崩れ、落下などの防止を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。



使用上の注意事項

- 1. 本品は厳重な品質管理のもとに製造している既調合品です。指定材料以外の材料を練混ぜないで下さい。なお、練混ぜには上水道水を使用して下さい。
- 2. 練混ぜた材料は夏期1時間、冬期2時間以内に使用して下さい。練しや加水して練戻しをしないで下さい。
- 3. 強風や直射日光などによる乾燥を防止するために、シート養生などの適宜な措置をして下さい。
- 4. 本品使用時の施工は、気温が5℃～35℃の範囲内で行って下さい。
- 5. 製品の製造年月日を確認し、製造から6ヶ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊 運



本 社 〒546-0003
 大阪市東住吉区今川 3 丁目 12 番 4 号
 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133
 URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004
 西日本営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133